

いじめ問題解決に向けた各校の取組の報告

(学校名 藤岡市立西中学校)

1 いじめ問題解決に向けた私たちの取組名

西色 ～一人ひとりの色を輝かせよう～

2 「いじめ撲滅宣言」とのかかわり

西中学校生徒会では「西色」という生徒会目標を立てました。「西色」には3つの意味が込められています。1つ目は個性の統合です。個性は一人ひとり違い、それぞれの良さがあります。そんな個性を色に例えました。統合とはお互いの色を認め合いながらも自分の色を輝かせてほしいという意味です。2つ目は西中らしさの創造です。それは、第51代ならではの活動を行い、私たちで西中らしい色を創っていくということです。今までの先輩方が残してくださった、良き伝統を受け継ぎながら、西中生が輝けるような新たな場を創っていきたいと思います。3つ目は輝くための努力です。空に虹が架かるためには雨が降り、そこに光が差し込まなければいけません。学校生活の中で、雨のような困難なことが降り注いでも、努力をし、光のように突き進んでほしいと思いが込められています。



西中学校生徒会は一人ひとりが輝き、全体が「虹色」のように輝く学校を目指します。いじめ防止に向けた取組を活性化させるためには、いじめ撲滅は「誰か」ではなく、「私たち」の力が必要であるという意識をもつ必要があると思います。その意識をもって活動ができたとき、西中は一人ひとりが輝く学校になることができます。今後もいじめ撲滅にむけて、全校で取り組んでいきます。

3 共通の取組

①「スマイルハイタッチあいさつ運動」



今年度もハイタッチは行わずにあいさつ運動を行いました。クラスや委員会、部活動などで分かれながら、毎朝生徒玄関前であいさつ運動を行いました。元気なあいさつが溢れ、清々しい朝を迎えることができました。一方で、開始時間に遅れて来る生徒や忘れていた生徒がいるという課題も見えてきました。生活委員会が企画した「参加率チェック」や放送での呼びかけを行い、改善に努めました。

②「HAPPYはあとふるツリー運動」

友だちの良いところを見つけ、感謝を伝える「HAPPYはあとふるツリー運動」に生徒は積極的に取り組んでいました。友達の良いところや「いいな」「すごいな」と思ったエピソードや感謝の気持ちを書きました。友達の良いところをたくさん見つけて何枚も書いている生徒もいました。生徒はツリーをじっくり見つめ、嬉しいような照れくさいような表情を浮かべていました。普段はなかなか面と向かって言えない感謝の言葉や友達の良いところを発見し、とてもあたたかい気持ちになりました。



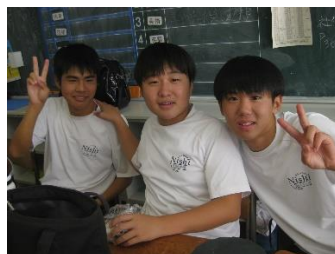
4 私たちの取組

(1) 5つのいっぱい運動

今年度も西中生徒会の看板活動である「5つのいっぱい運動」の活性化に力を入れました。



- ・「挨拶」は、各クラスや部活動、委員会など様々な集団で毎朝玄関前に立ち、あいさつ運動をしています。朝から元気にあいさつをすることで、1日のよいスタートを切ることができました。
- ・「笑顔」は、日々の生活の中でクラスのだれもが笑顔になれるような環境を目指し、楽しい学校づくりに取り組んでいます。生徒主体で生活し、学校生活をよりよくできるように話し合い、授業や学校行事を行いながら、仲間と協力することや、認め合うことを大切に生活してきました。その結果、自然と笑顔が生まれ、いじめのない学校づくりに大きな役割を果たしています。



- ・「歌声」は、式典での校歌斉唱、生徒会行事での愛唱歌斉唱、西翔祭のクラス合唱、3年生を送る会での学年合唱、卒業式での合唱など、たくさんの歌う機会を通して絆を深め、明るい学校づくりを目指します。
- ・「作品」は、校舎内に作品が飾られることで自己肯定感を高め、友達の作品を鑑賞することで、共感的人間関係の育成につながっています。



- ・「花」は、園芸委員を中心として、花壇や学校環境の充実を図っています。花を育てる、花があふれる環境で生活することで、心豊かで思いやりのある生徒の育成につながっています。

(2) 人権学習（1分間トーク、クラスの成果と課題）

西中では、前期と後期に分けて人権学習集中旬間を実施しました。「1分間トーク」とは2人1組になり、その日の「お題」について話したり質問したりする活動です。普段あまり話さない人の意外な一面や相手のことを深く知る良い機会となりました。また、各クラスの学年委員を中心に、人権に関わるクラスの目標やその成果と課題について話し合い、全校で発表しました。一人一人の人権意識を高め、お互いを認め合う雰囲気をつくることができました。

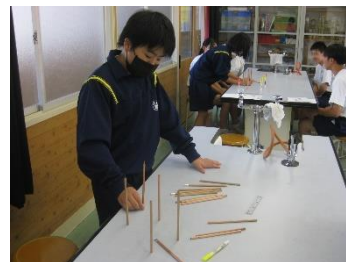


(3) 西翔祭（クラス合唱、ニシリンピック）

今年も、みかぼみらい館のホールが西中生の歌声でいっぱいになりました。本番に向けた合唱練習では、クラスが目指す合唱に向かって主体的に取り組むことができました。パートリーダーを中心に、より良い合唱になるために話し合い、練習を重ねることができました。他の生徒も、それに応えるように意見を出し合い、全員で協力して合唱することができました。合唱を通して、クラスに一体感が生まれ、クラスの絆を深めることができました。



ニシリンピックでは、実行委員が企画した種目に全力で取り組んでいました。クラスごとに出場する種目を決める際には、お互いのよさを生かせるように話し合っていました。ニシリンピックで一人一人の生徒にスポットライトがあたり、生徒の活躍や頑張りをたくさん見ることができました。



5 取組のまとめ

(1) 取組の成果

西翔祭では、生徒が主体的に企画・運営し西中全体が笑顔になる大成功で終えることができました。生徒は、様々な取組を通して思いやりの気持ちや協力することの大切さを学ぶことができました。

(2) 今後の課題

来年度は取組にさらに積極的に参加してもらいたいと思っています。「毎年やっているから」という意識で活動に取り組むのではなく、その活動の意義や効果について生徒が考える機会を設けていきたいと思っています。

いじめ問題解決に向けた年間の取組

藤岡市立西中学校

月	学校の取組	中学校区での取組
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会オリエンテーション ・部活オリエンテーション ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・「HAPPYはあとふるツリー運動」の実施（前期人権集中学習旬間） ・前期生徒総会の実施 ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校訪問あいさつ運動（以降毎月実施）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・球技大会実施（〇〇STARを見つけよう） ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・「C&S」テストの実施 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・夏季中体連壮行会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題解決に向けた教育懇談会
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談実施（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・西中サミット
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・西翔祭準備（モザイク壁画、エンディングムービー製作等） ・駅伝がんばりカード（駅伝大会への激励をこめて） 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・西翔祭実施（合唱等） 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・二者面談（1・2年）・三者面談（3年）の実施 ・持久走大会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権ワッペンのデザイン（小学校）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談（1・2年）の実施 ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・人権ワッペン・1分間トーク（後期人権集中学習旬間） 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題解決に向けた子ども会議
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・後期生徒総会の実施（生徒会活動方針の説明「西色」） 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・母校訪問実施 ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・3年生を送る会（ムービー作成・学年合唱等の取り組み） 	

※本校では、毎月10日を「人権について考える日」として、全校で様々な人権課題について考えている。

※毎週火曜日に教育相談部会、水曜日に生徒指導部会を実施している。